

## パマラヤン・チウジュン灌漑施設修復事業



パマラヤン堰（頭首工）の全景

## 借款概要

承諾額/実行額	5,667百万円/5,662百万円
借款契約調印	1988年10月
借款契約条件	金利2.7%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1997年3月

## 事業概要

頭首工の再建（新設）を主とする灌漑施設の修復を行うことにより、西ジャワ州チウジュン灌漑地区（24,200ha）に対し農業用水を安定的かつ継続的に供給するもの。

## 評価結果

本事業の内容は既存の頭首工を中心とした灌漑施設を修復するものであるため、施設完成前後での効果指標の変化は特段認められないものの、本事業により農業用水の安定的な供給が継続された。米の作付面積に関しては、本事業前後を通じて比較的安定した実績が見られ、本事業は地域における農業活動の安定化に寄与しているものと思われる。生産性と農業収入に関しては、1997年から1998年にかけて例外的にエルニーニョ現象の影響で落ち込んでいるものの、概ね安定した実績が見られる。

今後の持続可能性を鑑みるに、灌漑施設の維持管理について、適正かつ持続可能な水準における農家負担および地方政府予算の充当が望まれる。また、農民が水利料金を負担するという習慣・意識が弱いところ、かかる教育・啓蒙を徹底する必要がある。